

アサヒペン

人と環境にやさしい



ラッカーエナメル調
高光沢タイプ (ツヤ消し色は除く)

これは便利

ガス抜きキャップ付

New
回しやすい
パターン変更ノズル付

多用途 水性スプレー

用途：鉄、木工品、発泡スチロール、
プラスチック（一部を除く）、ガラス、
コンクリートなど

消防法上の
非危険物

無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。

乾燥時間

標準塗り面積（2回塗り）

夏期／40～50分
冬期／1～2時間

0.8～1.4m²
(タミ0.5～0.9枚分)

420ml

使用方法・注意書きをよく
読んでから使用して下さい。

商品名 水性多用途スプレー

品名 合成樹脂塗料(水系)

成分 合成樹脂(アクリル)、顔料(透明クリヤー、ツヤ消しクリヤを除く)、水、有機溶剤

使用方法

1. 塗る面のゴミ、油分、さび、カビ、ワックス等をとります。
2. 塗料がついては困る周囲は、マスキングテープ等でおおいます。
3. 使用する前に、容器を逆さにして充分に振り(かくはん)音の聞こえてから約30秒間)、よく混ぜます。使用中もときどき容器を振り動かして中身をよく混ぜます。
4. 塗料を吹きつけるとき、塗る面と噴出口との間は15～25cmの間隔をとります。
5. 目立たない部分で試し塗りをして色・噴射の状態・乾燥性・下地への影響・耐候性などをよく調べて異常がないことを確かめてから塗ります。
6. 一度に厚塗りをしないで、塗る面と平面で移動しながら、ややすめにまんべんなく2～3回ぐるりと塗り重ねます。一度に厚塗りすると剥落することがあります。
7. 使用後は、噴出口がつまらないよう容器を逆さにして2秒くらい空吹きし、噴出口をよく拭いてからキャップをします。

用具の手入れ方法

乾燥前は、水で洗って下さい。

乾燥後は、ラッカースメジ液で洗って下さい。

保管上の注意

①幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食いたずらをしないように注意して下さい。②中身が漏れたり破裂する危険がありますので、湿った場所などはやさしくごろごろ、直射日光のあるところ・自動車内・暖房器具の周辺などの温度が高くなるところには置かないで下さい。

危険



●引火性あり ●皮膚に接触すると有害 ●吸入すると有害
●皮膚刺激 ●強い眼刺激 ●アレルギー性皮膚反応のおそれ
●臓器の障害 ●眠気やめまいのおそれ ●水生生物に毒性

救急処置

●目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。●皮膚に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは、医師の診察を受けて下さい。●蒸氣・ガス等を吸い込んだ気が分かたくなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。

非危険物(指定可燃物) 140ml / 火気厳禁(A-067)

廃棄する際のガス抜きキャップの使い方

注意事項

- ①必ず身を置いてから行って下さい。
- ②火気のない屋外で行って下さい。
- ③塗料が飛び散ってしまうかもしれませんところを行って下さい。
- ④容器が壊れないよう平らな場所で行って下さい。

ガス抜きの方法

- ボタンを引いて抜く
①スプレーから押すボタンを引き抜きます。
②キャップの内側にティッシュペーパーを2～7枚詰め、セロファンテープで厚かないように止めます。

取扱い上の注意

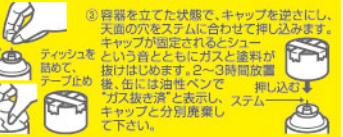
①表示の用途以外には使用しないで下さい。②アクリル・硬質塩ビ・ABS・スチロール以外のプラスチックや、自動車・バイクの補修、食器や食品に直接触れるもの、高温になるところ、新しいコンクリートやモルタルには適しません。③体調の悪いときやアレルギー化学物質に敏感な方は使用しないで下さい。④塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。⑤取り扱い中は必要な方にマスクや保護メガネ、手袋(ポリ手袋など)塗料が浸透しないもの)を使用して下さい。炎症を起こすことがありますので、皮膚に触れないようにして下さい。また吸い込んだり、目に入らないように注意して下さい。⑥有機溶剤が含まれているので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。⑦塗料を吹きつけるときは、人や物にかからないよう注意して下さい。⑧塗料は楕円形に噴射されますが、塗料の出る青い部分を回すことによって縦型にも横型にもかえられます。⑨容器を逆さにした状態では吹きつけできません。⑩表示してある色は、実際の色と多少異なることがあります。⑪塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件の違いにより多少異なります。⑫やむをえず身中の塗料を捨てるときは、火気のない屋外で新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。⑬容器を捨てる際には、容器下部の表示に従って中のガスと塗料を充分に抜き、他のゴミとはっきり区別して捨てて下さい。⑭容器を落とさると中身が吹き出すごがあるので、取扱いには充分に注意して下さい。

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- ①炎や火気の近くで使用しないこと。
- ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。④火の中に入れないこと。⑤使い切って捨てる。

高圧ガス:DME



株式会社 アサヒペン

大阪市鶴見区鶴見4-1-12
<http://www.asahipen.jp>

お客様相談室
06-6934-0300

キャップ：プラスチック(PP)
ボトル：プラスチック(PP)
ボタン：プラスチック(PE)
容器・スチール
日本製
01-1506